

〈レディブティック 2020年10月号掲載〉

おそろい生地で作る
プルオーバー&ドッグウェア

プルオーバー

デザイン: 滝口 まさよ さん

使用するミシン・アタッチメント

4本糸ロックミシン

ミシンの設定は生地によって異なりますので、必ず試縫いをして調整して下さい。

材料

表布(天竺ニット)	145cm幅	1m
別布A(チェック柄起毛ストレッチ)	140cm幅	0.9m
別布B(リブニット)	90cm幅	1m
ウーリースピンテープ		約70cm

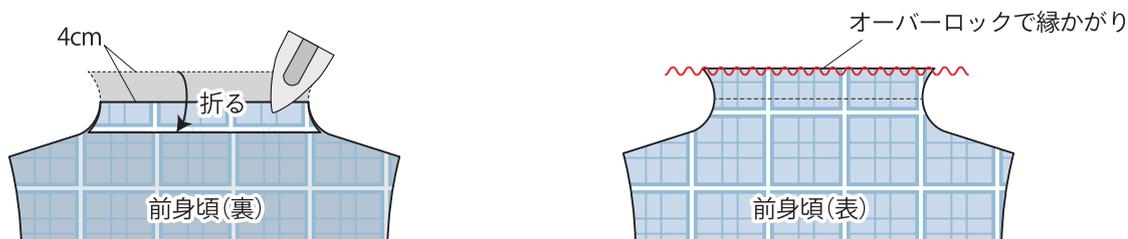


ミセス9号サイズ
出来上がりサイズ: 着丈 67cm
バスト 106cm

1. 衿ぐりをかがる

2本針4本糸ロック	差動N	かがり幅7.5	送り目2.5	※1本針3本糸ロックでも可
-----------	-----	---------	--------	---------------

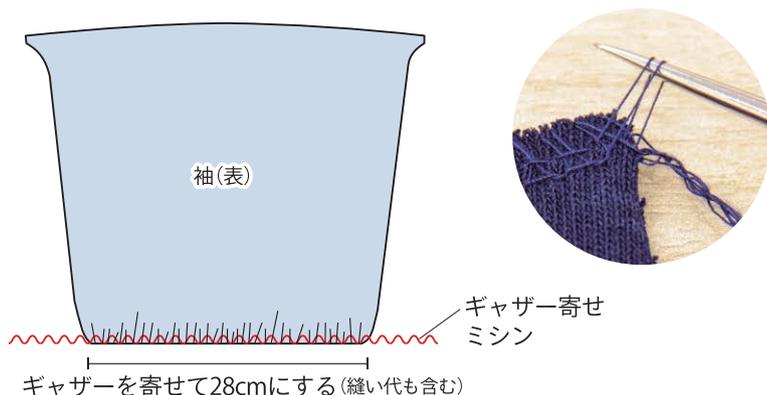
前身頃と後身頃の衿ぐりの端から4cmのところを裏面に折ります。アイロンをかけて折り目を付けます。衿ぐりの端を表側を上にしてオーバーロックでかがります。



2. 袖口にギャザーを寄せる

2本針4本糸ロック	差動2	かがり幅5.5	送り目4	メスロック
-----------	-----	---------	------	-------

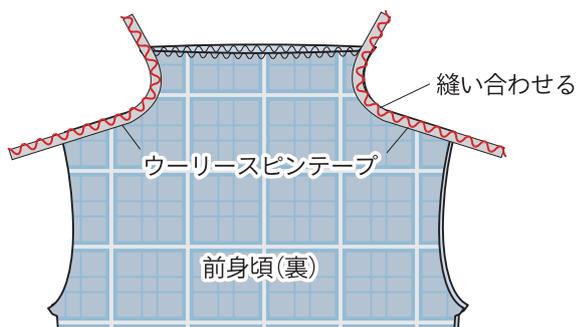
袖口に差動を使ってギャザー寄せミシンをかけます。ギャザーが足りない場合は針糸2本を引いて、さらにギャザーを寄せます。ギャザーが戻らないように糸を生地端で結んでおきます。



3.肩を縫い合わせる

2本針4本糸ロック	差動N	かがり幅 7.5	送り目 2.5
-----------	-----	----------	---------

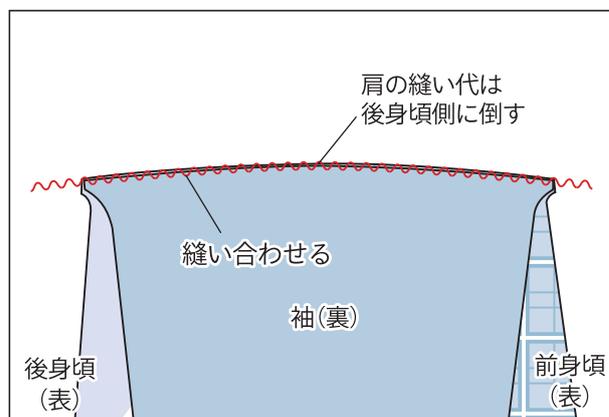
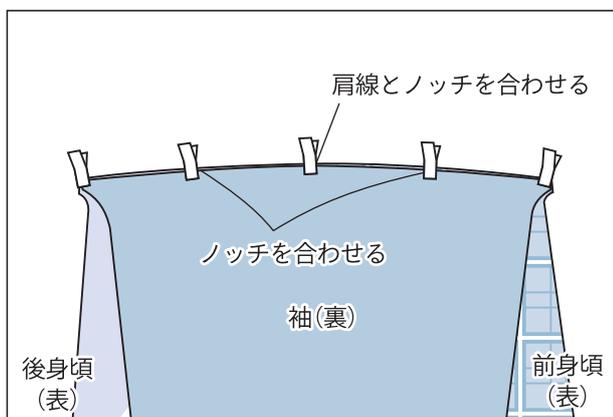
前身頃と後身頃を中表に合わせて、肩から首にかけてをウーリースピンテープを入れながら縫い合わせます。



4.袖を付ける

2本針4本糸ロック	差動 1.3	かがり幅 7.5	送り目 2.5
-----------	--------	----------	---------

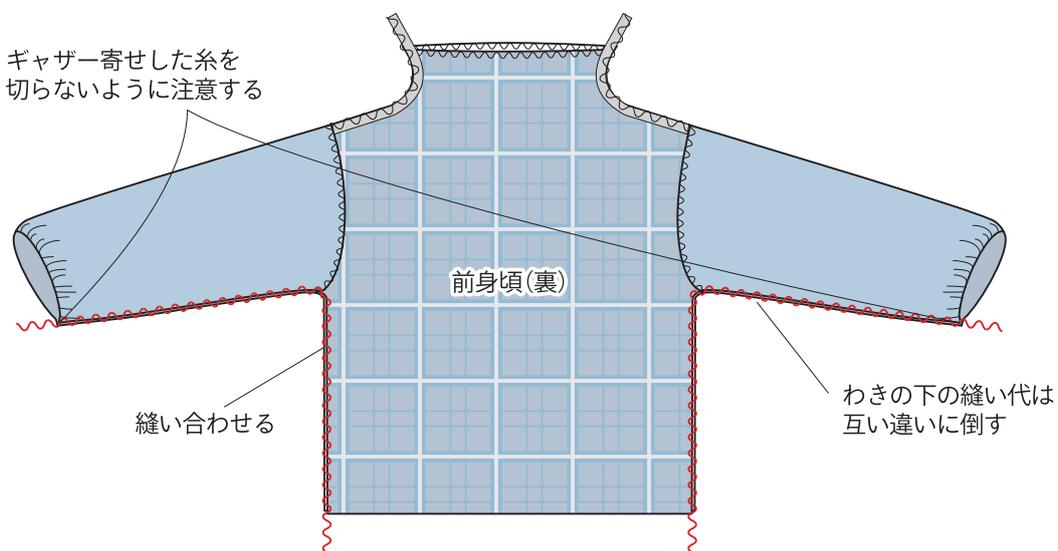
身頃と袖を中表にして、ノッチ(合印)をそれぞれ合わせます。袖を上にして縫い合わせます。肩の縫い代は後身頃側に倒します。



5.袖下から脇を縫い合わせる

2本針4本糸ロック	差動 1.3	かがり幅 7.5	送り目 2.5
-----------	--------	----------	---------

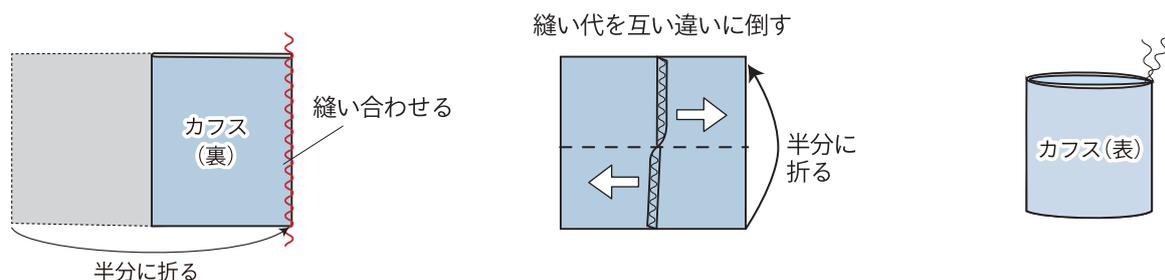
身頃と袖を中表に合わせて、袖下と脇を縫い合わせます。縫い代は後身頃側に倒します。



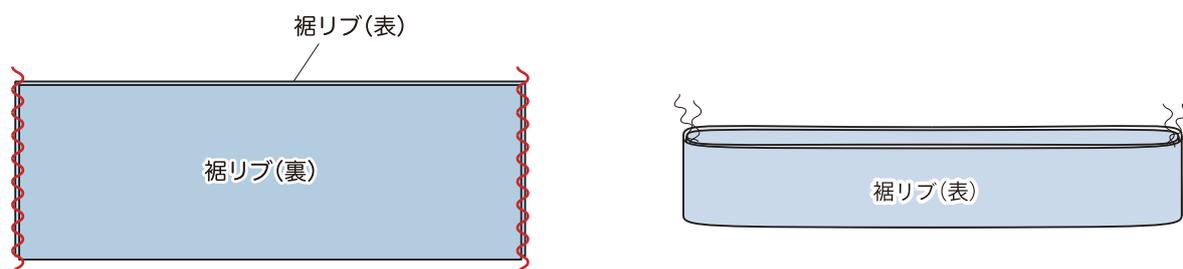
6.カフスとリブをつくる

2本針4本糸ロック	差動 1.5	かがり幅 7.5	送り目 2.5
-----------	--------	----------	---------

カフスの中表に折って縫い合わせて輪にします。半分に折り、アイロンをかけます。縫い代は互い違いに倒します。



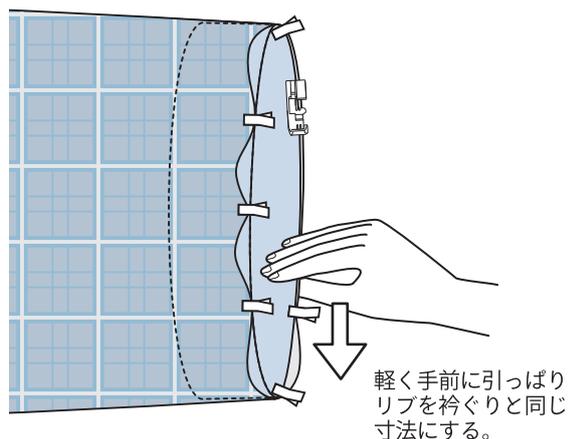
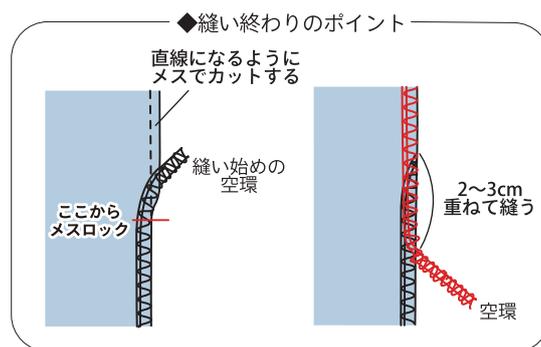
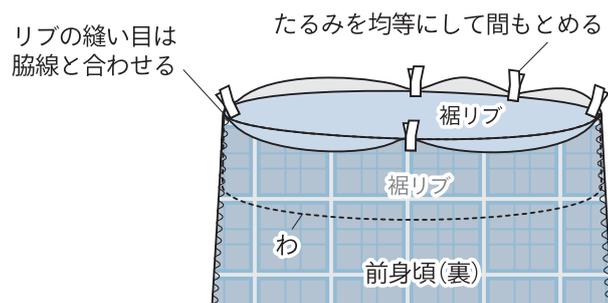
裾リブ2枚を中表に合わせて脇を縫い合わせて輪にします。半分に折り、アイロンをかけます。縫い代は互い違いに倒します。



7.裾リブを付ける

2本針4本糸ロック	差動 1.5	かがり幅 7.5	送り目 2.5
-----------	--------	----------	---------

裏返した身頃の裾に裾リブを入れて合印を合わせます。リブの縫い目は脇線に合わせて。左脇の後身頃側から、裾リブを上にして縫い合わせます。リブ寸法が裾の寸法より短いのでリブを少し伸ばしながら縫います。縫い終わりは2~3cm重ね縫いします。縫い代は身頃側に倒します。



8. カフスをつける

2本針4本糸ロック

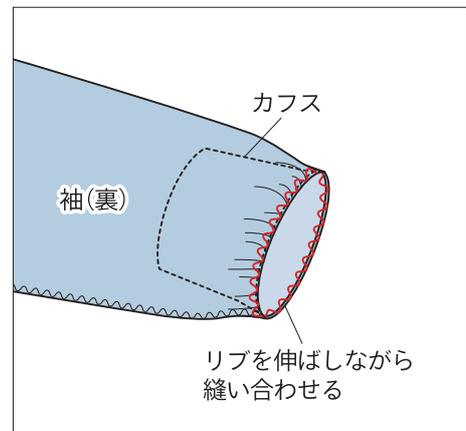
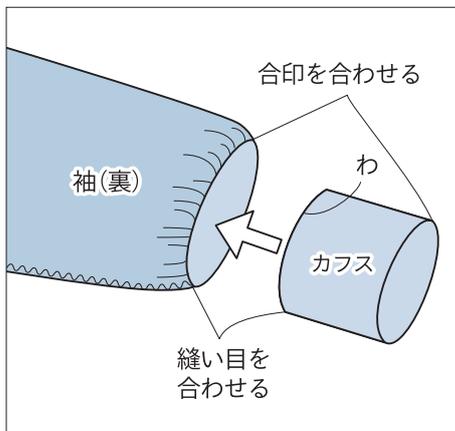
差動1.5

かかり幅7.5

送り目 2.5

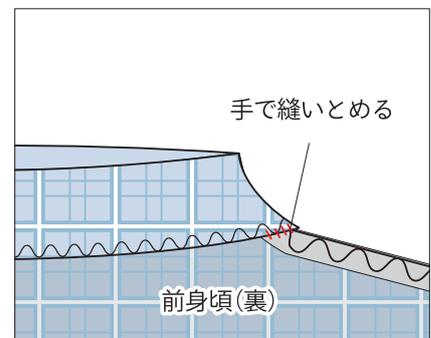
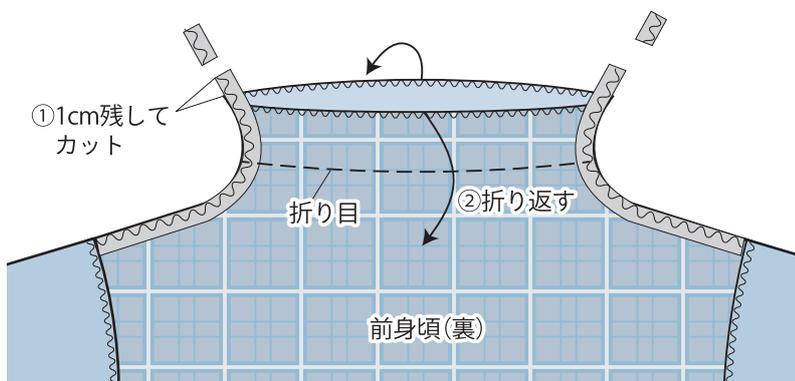
メスロック

裏返した身頃にカフスを入れて、合印を合わせます。カフスの縫い目は袖下線と合わせます。カフスを上にしてリブを少し伸ばしながら縫い合わせます。袖下から縫い始めて1周縫えたら、縫いはじめの空環をはさみで切って2~3cm重ね縫いします。縫い代は袖側に倒します。



9. 衿ぐりの始末

衿の空環とウーリースピンテープを約1cm残して切ります。1. でつけた折り目で折ります。空環とウーリースピンテープを裏に隠れるように折り、端を縫い代に手で縫いとめます。



10. 空環の始末

空環はとじ針で縫い目の裏面に2~3cm位通して糸を切ります。

〈レディブティック 2020年10月号掲載〉

おそろい生地で作る
プルオーバー&ドッグウェア

ドッグウェア

デザイン: 滝口 まさよ さん

使用するミシン・アタッチメント

4本糸ロックミシン

ミシンの設定は生地によって異なりますので、必ず試縫いをして調整して下さい。

材料

表布(天竺ニット)	145cm幅	50cm
別布A(チェック柄起毛ストレッチ)	140cm幅	50cm
別布B(リブニット)	90cm幅	30cm

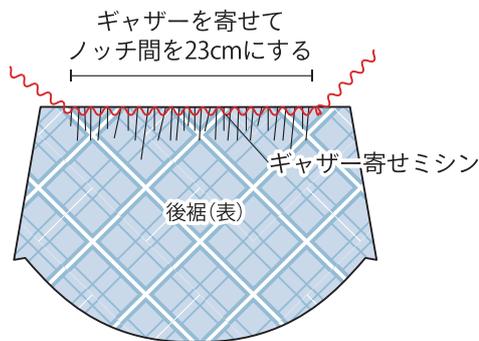
小型犬サイズ
出来上がり寸法 胸幅: 40.2cm
背幅: 24.2cm



1. 後裾にギャザーを寄せる

2本針4本糸ロック	差動2	かがり幅5.5	送り目4	メスロック
-----------	-----	---------	------	-------

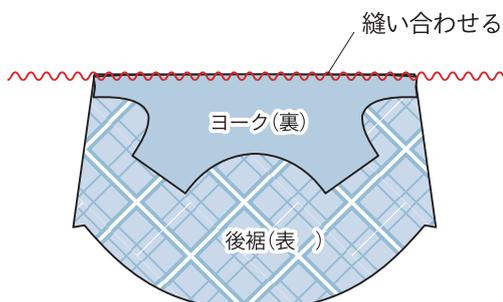
後裾の上辺の切り込みから切り込みまでに差動を使ってギャザー寄せミシンをかけます。ギャザーが足りない場合は針糸2本を引いて、さらにギャザーを寄せます。ギャザーが戻らないように糸を生地端で結んでおきます。



2. 後身頃をつくる

2本針4本糸ロック	差動N	かがり幅7.5	送り目2.5	メスロック
-----------	-----	---------	--------	-------

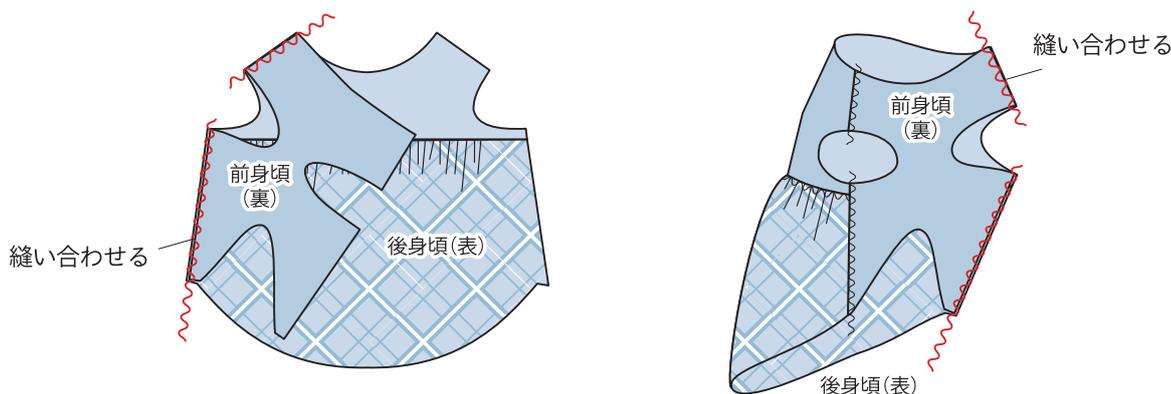
ヨークと後裾を中表に合わせて、縫い合わせます縫い代はヨーク側に倒します。



3.肩線と脇を縫い合わせる

2本針4本糸ロック	差動N	かがり幅7.5	送り目2.5
-----------	-----	---------	--------

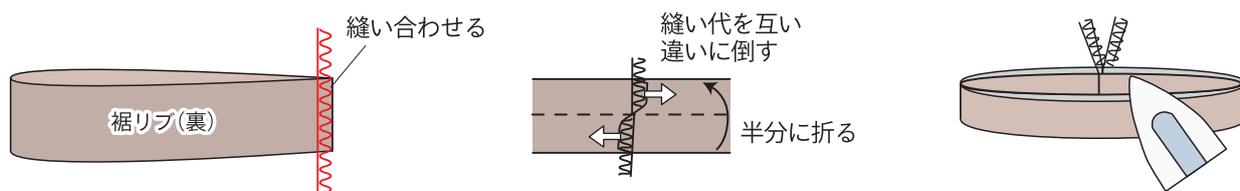
前身頃と後身頃を中表に合わせて、肩線と脇をそれぞれ縫い合わせます。縫い代は前身頃側に倒します。



4.リブをつくる

2本針4本糸ロック	差動1.3	かがり幅7.5	送り目2.5
-----------	-------	---------	--------

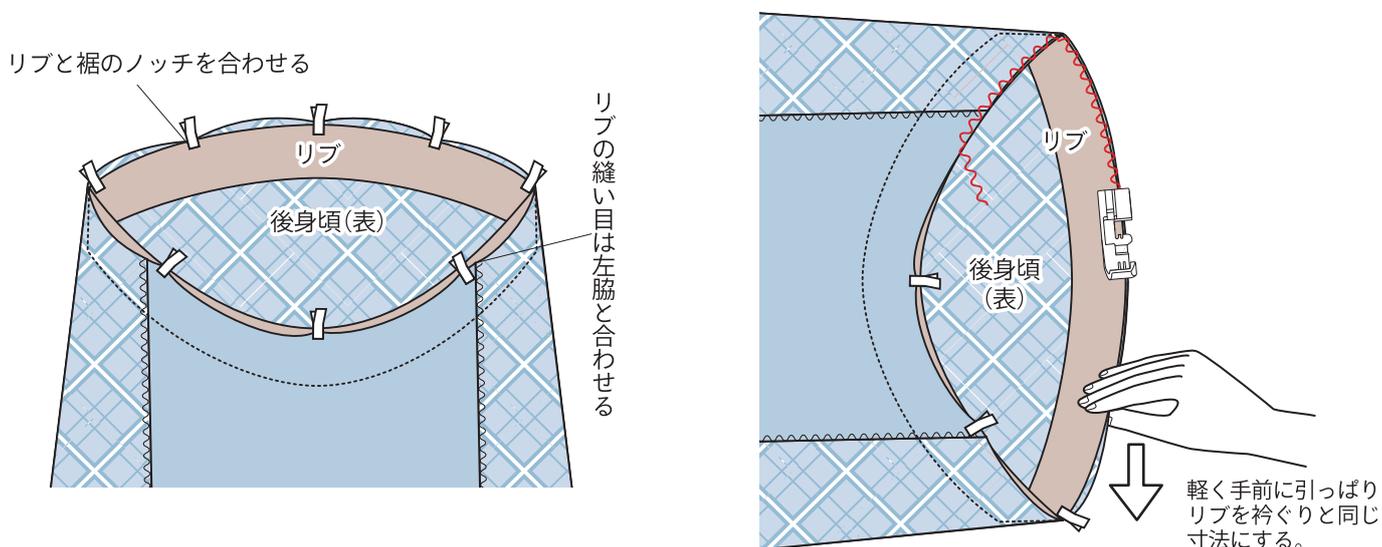
裾リブを中表に折り、端を縫い合わせて輪にします。縫い代は互い違いに倒します。二つ折りにし、アイロンで整えます。同様に袖リブ2枚と衿リブを作ります。

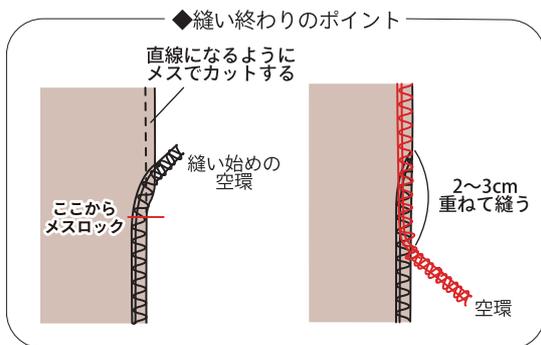


5.裾リブを付ける

2本針4本糸ロック	差動1.5	かがり幅7.5	送り目2.5
-----------	-------	---------	--------

裏返した身頃の裾に裾リブを入れます。リブの縫い目は左脇線に合わせ、ノッチ同士も合わせます。裾リブを上にして縫い合わせます。リブ寸法が裾の寸法より短いのでリブを少し伸ばしながら縫います。左脇線から縫い始め、縫い終わりは2~3cm重ね縫いします。縫い代は身頃側に倒します。

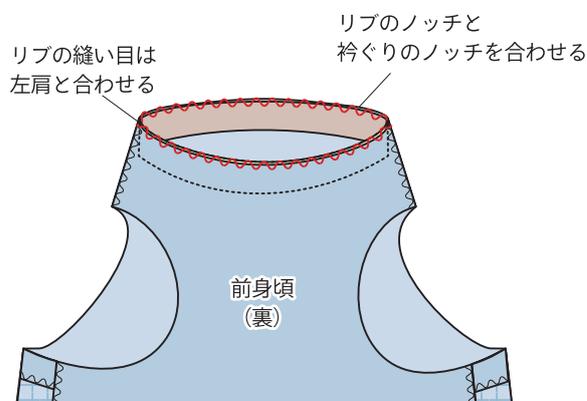




6. 衿リブを付ける

2本針4本糸ロック	差動1.5	かがり幅7.5	送り目2.5
-----------	-------	---------	--------

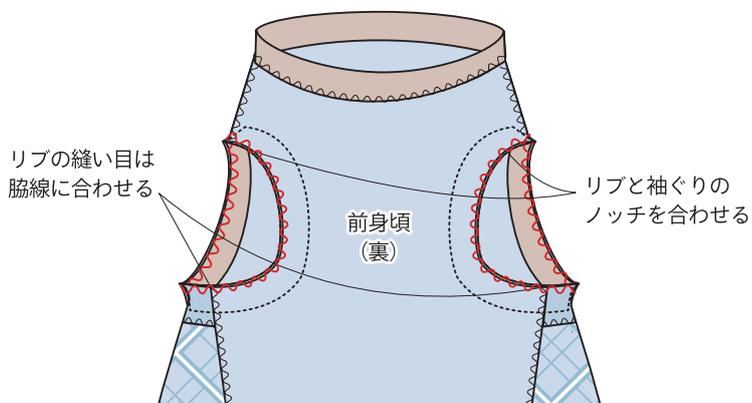
裏返した身頃の衿ぐりに衿リブを入れます。リブの縫い目は左肩線に合わせ、ノッチ同士も合わせます。リブを上にして縫い合わせます。リブ寸法が衿ぐりの寸法より短いのでリブを少し伸ばしながら縫います。縫い代は身頃側に倒します。



7. カフスを付ける

2本針4本糸ロック	差動1.5	かがり幅7.5	送り目2.5
-----------	-------	---------	--------

裏返した身頃にカフスを入れます。カフスの縫い目は脇線と合わせ、ノッチ同士も合わせます。カフスを上にしてリブを少し伸ばしながら縫い合わせます。脇線から縫い始めて縫い終わりは2~3cm重ね縫いします。縫い代は身頃側に倒します。



8. 空環の始末

空環はとじ針で縫い目の裏面に2~3cm位通して糸を切ります。